



離婚しても

パパ、ママ、私たちを育ててね



2015

虐待被害が疑われるとして全国の警察が、今年上半期（1～6月）に児童相談所に通告した18歳未満の子どもは、1万7,224人。このうち1,152人を一時保護したほか、加害者として387人の保護者を摘発。いずれも過去最多となりました。

全体の約3分の2に当たる1万1,104人は心理的な虐待で、このうち、子どもの前で行われるドメスティックバイオレンス「面前DV」が、7,273人を占めました。

この「面前DV」ですが、今年の5月に起きた芸能人のDV離婚劇があります。自宅で暴行を受け、全治10日のケガを負った妻が警察に通報し、夫はDV容疑で逮捕されましたが、容疑を否認しているというものです。『東スポ』の記事によりますと同日の騒動について実は通報したのは夫の方で「妻がヒステリーを起こして大変なので来てほしい」とあります。その説明では、同日、妻との間で始まった子どもの親権に関する言い争いが発端。妻が、子どもを強引に奪おうとして床に落としてしまい、子どもは、鼻血を出した。妻が、パニック状態になったので夫が通報。DV容疑で逮捕された夫は、不起訴処分になりました。週に1回でいいので子どもに会わせてほしいと妻に要求しているのに妻や義母側が同意してくれないので、妻の精神不安定ぶり、実家の問題などを暴露したとも記事にはあります。

夫婦のどちらの言い分が、正しいのかは当人たちにしか分かりませんが、巻き込まれる子どもにとっては父母の双方が、「面前DV」加害者となります。

また、警視庁の発表では、実父による未成年者略取誘拐も4件起こっています。子どもの親権を巡る父母の諍いを少しでも減らし、児童虐待防止の一助となるにはどうしたら良いのでしょうか？

児童虐待防止月間にあわせて、高祖常子先生にご講談頂きます。

日蓮宗助成金事業 いのちに合掌

後援/日蓮宗宗務院



【ゲスト】

高祖 常子 先生

NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク「オレンジリボン」理事
 NPO 法人タイガーマスク基金 理事
 NPO 法人子どもすこやかサポートネット 理事
 NPO 法人ファザリングジャパン理事 マザーリングプロジェクト リーダー
 にっぽん子育て応援団 運営委員
 オールアバウト 子育てガイド
 足立区ファミリーサポート提供会員

第1部 13時30分～14時15分
面会交流支援の現状報告

第2部 14時30分～15時30分
高祖 常子 先生
「面会交流支援と児童虐待防止」

第3部 意見交流会

※対象者 面会交流支援者、育児支援者

2015. **11.22** (日)

● **会 場**: 日蓮宗佛心寺 本堂
東京都台東区谷中1丁目5の35

● **時 間**: 13:30～

● **参加費**: 3,000円

FAX : 045 - 263 - 6563

参加申込書

*この用紙のまま FAX をお送り下さい

*申し込みの際に取得した個人情報は、本イベントの運用に係わる利用以外の目的では使用いたしません。

ふりがな
氏名

住所：

連絡先：

電話番号、メールアドレス

年齢：

職業：

立場（支援者/実務者 or 当事者/関係者 or その他一般）

フリースペース（ご意見、当日のご要望など ございましたら）